CO-OP
三重の生協の
今を伝える
みえの虹
No.133
2024年7月
三重県生活協同組合連合会
〒514-0009　三重県津市羽所町379
TEL.059-228-9913　FAX.059-228-9915

第48回通常総会を開催しました

三重県生活協同組合連合会の第48回通常総会を、2024年6月18日（火）アスト津アストホールにて開催しました。当日は代議員総数32人に対し、実出席26名、委任1名、書面議決4名の参加でした。

茂木会長理事の挨拶の後、ご来賓の三重県環境生活部くらし・交通安全課の麻田道典主査、三重県原爆被災者の会の山口詔利会長、消費者市民ネットワークみえの吉本敏子代表、日本生活協同組合連合会関西地連の村上毅事務局長よりご祝辞をいただきました。

鈴木専務理事が第1号議案から第5号議案までを一括して提案し、大川監事が第1号議案に関わる監査報告をおこないました。

第1号議案	2023年度活動のまとめと決算報告ならびに剰余金処分案の件
第2号議案	2024年度活動方針と予算案決定の件
第3号議案	監事監査規則改訂の件
第4号議案	役員（理事9名、監事2名）選任の件
第5号議案	役員報酬決定の件

三重大学生協の代議員からは地域協創プラザ第一食堂の取り組みと2024年度方針について、みえ医療福祉生協の代議員からは「うふふ交流会」の開催と人と人との交流の機会の必要性について、コープみえの代議員からは消費者市民ネットワークみえと会員生協の関わりと、くらしの課題を話し合う機会づくりについて、三重県学校生協の代議員からは三重県学校生協の事業活動と2024年度の活動方針について、三重労済生協の代議員からはこくみん共済coopでのSDGs行動宣言に基づく活動報告について、平和活動委員の代議員からは「ピースアクションinオキナワ～第41回沖縄戦跡・基地めぐり」の参加報告と、基地問題に関わる学生の取り組みについて、50周年記念事業実行委員会の代議員からは実行委員会で検討してきた50周年記念事業についての報告があり、鈴木専務理事が理事会としての受け止めを回答しました。

その後の議案採決では、すべての議案が満場一致で可決決定されました。

ご挨拶／会長理事　茂木 穣

1月に能登半島地震が発生し、甚大な被害の中、生協は発災直後からさまざまな被災地支援に取り組んできました。しかし、まだ多くの課題が山積しています。いっぽう東南海地震は、近い将来発生すると予測されており、インフラや家屋被害への対策強化、復興へのさらなる具体的計画が求められています。

ロシアによるウクライナ侵攻が継続し、イスラエルとハマスによる武力衝突は、ガザへの侵攻によりいっそう深刻な人道的問題が発生しており、早期の停戦が求められています。日本政府は、外交力で戦争を回避するよう、外交にもっと力を注ぐことが必要です。また、核兵器による威嚇や隣国への配備、核兵器の強化を進める国が存在する中で、核兵器禁止条約の批准国が広がり、核兵器を廃絶しようとする運動は広がっています。

食品やエネルギー価格などの生活必需品の高騰が続いており、くらしは大変厳しい状況です。食料をはじめとする輸入依存度を下げ自給率を上げること、円安の政策転換が求められています。

よりよい生活と平和をめざすために、生協らしく助け合い、行政や地域諸団体との協力を進め、地域共生社会を広める取り組みを進めていきます。

2024年度役員紹介

会長理事（代表理事）	茂木　穰	（員外）	重任
副会長理事	堀尾 茂貴	（みえ医療福祉生活協同組合 専務理事）	重任
専務理事（代表理事）	鈴木 克彦	（生活協同組合コープみえ 専務理事）	重任
理事	枝松 かおり	（三重県学校生活協同組合 専務理事）	新任
理事	竹内 信也	（三重大学生活協同組合 専務理事）	重任
理事	鈴木　浩	（みえ医療福祉生活協同組合 理事長）	重任
理事	安村 富子	（生活協同組合コープみえ 副理事長）	重任
理事	松本 宏一	（生活協同組合コープみえ 常務理事）	新任
理事	嶋崎 邦彦	（三重県労働者共済生活協同組合 専務理事）	新任
監事	大川　博	（みえ医療福祉生活協同組合 監事）	重任
監事	森下　智	（生活協同組合コープみえ 常勤監事）	重任

2024年度専門委員会とプロジェクトチーム

平和活動委員会
地域の平和活動団体とのつながりを深め、核兵器廃絶と戦争のない平和な社会づくりに向けて取り組んでいきます。

食と健康の委員会
会員生協の食と健康に関わる取り組みがすすむことをめざすとともに、学びの機会をつくっていきます。

協同をすすめる委員会
三重大学人文学部特殊講義「協同組合論」の運営を担い、あわせて関係する諸団体との連携を推進します。

連帯と生協連のあり方検討会
生協のミッションとの関係で会員生協の課題を連帯で解決していく関係づくりと、連帯による新たな力を生み出していけるよう検討をすすめます。

大規模災害に備えるプロジェクトチーム
三重県での甚大な被害発生を想定し、会員生協と三重県生協連で事業・地域活動の面から必要な備えの検討をすすめます。

50周年記念事業実行委員会
会員生協や組合員とともに歩んできた50年を振り返り、到達点を確かめあい、共に喜びあえる企画を検討し具体化をすすめます。

活動報告

消費者ネットワークみえ第７回通常総会を開催

５月18日（土）、三重県弁護士会館・津の総会ホールにて、消費者市民ネットワークみえ第７回通常総会が会員総数69名に対し52名の参加で開催されました。

総会の開会にあたり、吉本敏子代表（三重大学元副学長・名誉教授）から昨今のSNS詐欺やAIの台頭、能登半島震災などの自然災害、世界の政治や経済情勢が消費者生活に影響を及ぼすことへの懸念を述べられた上で、新型コロナウイルス感染症の影響で対面での活動ができなくなり会員どうしの交流も少なくなっていたが、新型コロナウイルス感染症が「５類」へ移行し、消費者市民ネットワークみえとして活動に参加する意味や、これからの活動について共に考え、来る10周年にむけて幅を広げていきたいとのご挨拶がありました。

また、三重県環境生活部消費生活監の西塚昌義様から、消費者問題の解決や消費者市民社会の形成に向けた取り組み、消費者行政への協力に対する謝意がありました。また三重県内におけるSNS詐欺は被害件数、被害総額ともに2023年度は前年を上回り、今年度も非常に厳しい状況であるとのご報告があり、引き続き自治体との連携ならびに啓発活動などへ協力いただきたいとのご挨拶がありました。

斎藤美淳副代表（三重弁護士会）より第１号議案から第４号議案が提案され、第１号議案については、陰地康行監事（NACS三重分科会）より監査報告がありました。

第１号議案　2023年度のまとめと会計報告
第２号議案　2024年度活動方針と予算案
第３号議案　「活動費補助基準」一部改正の件
第４号議案　役員（代表、副代表、監事、世話人）選任の件
全議案が賛成多数で可決されました。

活動報告 役職員研修を実施しました

沖縄県の抱える問題を共有すること、そして地理的な条件が厳しい沖縄本島において県民のくらしを考えて展開されている電力事業を学ぶため、沖縄県生協連に全面的なご協力をいただき、2月2日（金）～4日（日）沖縄県への役職員研修を実施しました。日本で唯一、住民を巻き込んだ地上戦がおこなわれた沖縄戦の実相から戦争の悲惨さと命の尊さ、戦後も日本の米軍基地等が沖縄県に集中している現状と基地問題や平和を脅かす情勢について学びました。

2月2日（金）学習会「おきなわコープエナジーの取り組み」

本州とは地理的な条件が異なる沖縄県におけるおきなわコープエナジーの事業内容や、小売り電気事業に留まらない地域住民や自治体、他の法人とのコミュニティ形成・情報共有などといった、地域課題の解決に向けた取り組みについて学びました。

2月3日（土）～2月4日（日）嘉数高台（普天間基地）、道の駅かでな（嘉手納基地）、辺野古テント村、糸数アブチラガマ、ひめゆりの塔、ひめゆり平和祈念資料館

沖縄戦が始まるまでの経緯や米軍の上陸開始から非戦闘員である住民が戦闘に巻き込まれ追い詰められていった経過や実相、戦後から今に続く沖縄県の現状や問題について、同行いただいた沖縄県生協連専務理事の東江様や各ガイドの方から説明を受け、知ることの大切さを学ばせていただきました。

活動報告 オーラルフレイル学習会「健康は健口から～歯周病を知って健康寿命を延ばしましょう～」を開催

4月27日（土）、「保険でより良い歯科医療を」三重連絡会と三重県生活協同組合連合会の共催で、オーラルフレイル学習会「健康は健口から～歯周病を知って健康寿命を延ばしましょう～」をオンラインで開催し、25人の参加がありました。

講師の「保険でより良い歯科医療を」三重連絡会会長の鵜飼伸氏（正和台うかい歯科院長）から、口内の衛生と全身の病気との関連性や、歯周病とその予防の重要性について説明がありました。マッサージなどの他に、日常生活での人との会話や社会とのつながりがあるということもフレイル予防に重要であるとお話がありました。最後に災害時の口腔ケアの方法と備えについて学びました。

活動報告 三重県知事から感謝状をいただきました

5月27日（月）、三重県庁にて、令和6年能登半島地震での被災者の救援に緊急出動された緊急消防援助隊三重県大隊への後方支援（隊員への食料等の供給）に対し、一見勝之三重県知事より感謝状をいただきました。

被災地、被災者の方々の一日も早い復旧と復興を願い、引き続き私たちにできる取り組みをすすめてまいります。

お知らせ　国際協同組合デー記念ワンコインコンサートに協賛します

三重県協同組合連絡協議会（MJC）は、2012年の国際協同組合年にJAグループ等が主体となって国際協同組合年三重県実行委員会を組織したことがきっかけとなり、2013年に協同組合連携の強化と協同組合の社会的・経済的地位の向上を目的に発足しました。2015年からは毎年7月に、国際協同組合デー記念として「ワンコインコンサート」に協賛しています。

- **日　時**　7月25日(木) 11:30開演(10:45開場)
- **会　場**　三重県総合文化センター大ホール(津市一身田上津部田1234)
- **出　演**　松浦 奈々(ヴァイオリン)　坂野 伊都子(ピアノ)
- **曲　目**　愛のあいさつ(エルガー)、チャルダッシュ(モンティ)他
- **主　催**　三重県総合文化センター、レディオキューブFM三重
- **協　賛**　三重県協同組合連絡協議会(MJC)

お知らせ　三重県生活協同組合連合会50周年記念事業

ピアノとチェロのコンサート&音楽朗読劇「くじらのこえ なみのこえ」を開催します

ピアノとチェロの美しい調べのコンサートの後、豊かな南の海で水爆実験にであった漁師さんとくじらやイルカたちの物語をピアノとチェロの演奏にのせて、二人の俳優が音楽朗読劇として語ります。

- **日　時**　11月9日(土)
  第1回13:30～15:30　第2回16:30～18:30
- **会　場**　アスト津　アストホール(津市羽所町700番地)
- **出　演**　崔 善愛(ピアノ)　三宅 進(チェロ)
  辻 輝猛(俳優)　斉藤 とも子(俳優)
- **主　催**　三重県生活協同組合連合会
- **協　力**　公益財団法人第五福竜丸平和協会

崔 善愛 氏

三宅 進 氏

辻 輝猛 氏

斉藤とも子 氏

国連原爆展 in MieMu (三重県総合博物館)を開催します

2022年8月アメリカ・ニューヨークの国連本部で、核不拡散条約再検討会議が開催されました。NPT再検討会議といわれるこの会議は、5年ごとに国連本部で開催されており、2010年以降は日本原水爆被害者団体協議会が、国連のロビーで原水爆の実相を伝えるパネル展を開催しています。

このパネルを、三重県総合博物館で展示し、核兵器の悲惨さと平和の大切さに気づいていただく機会として開催します。

- **日　時**　11月22日(金)～24日(日) 9:00～17:00
- **会　場**　三重県総合博物館MieMu　交流展示室(2階)
  (津市一身田上津部田3060)
- **主　催**　三重県生活協同組合連合会
- **後　援**　三重県、三重県教育委員会、三重県ユニセフ協会、
  三重県原爆被災者の会、原水爆禁止三重県協議会 ほか

国連ロビーにて開催の様子